

平成22年度

小学校

学力向上リーフレット

—保護者の皆様へ—

埼玉県小学校学習状況調査 深谷市結果より
《深谷市内 小学校第5学年対象 4月実施調査結果 概要 等》

国語

評価の観点	県	市
国語への 関心・意欲・態度	62.1	64.3
話す・聞く能力	69.3	71.5
書く能力	29.3	31.8
読む能力	68.8	68.2
言語についての 知識・理解・技能	80.1	78.3

【国語は…】

県の平均正答率をやや上回っていると言えます。話し手の工夫を聞き取る問題や、段落ごとの内容を読み取る問題の正答率は、県と比較して高かったですが、主語や述語等、文の構成を問う問題や、適切な接続語を選ぶ問題に、課題が見られました。

【算数は…】

全般的に、県の平均正答率を下回っていると言えます。目的に応じて、積を概数で見積もる問題の正答率は、県と比較して高かったですが、平行四辺形を作図する問題や、分度器で角度を測る問題に、課題が見られました。!

算数

評価の観点	県	市
算数への 関心・意欲・態度	78.1	73.6
数学的な考え方	63.9	62.4
数量や図形に ついての表現・処理	71.4	69.4
数量や図形に ついての知識・理解	73.4	73.0

社会

評価の観点	県	市
社会的事象への 関心・意欲・態度	68.7	67.7
社会的な思考・ 判断	76.6	76.6
観察・資料活用の 技能・表現	85.7	85.9
社会的事象に ついての知識・理解	71.8	74.4

【社会は…】

県の平均正答率とほぼ同じレベルと言えます。埼玉県の河川の位置や名称について問う問題の正答率は、県と比較して高かったですが、社会に関わる資料を読み取り、意味を考える問題に課題が見られました。!

【理科は…】

全般的に県の平均正答率を上回っていると言えます。昆虫のからだの仕組みや、乾電池のつなぎ方についての問題の正答率は、県と比較して高かったですが、水の状態変化について問う問題に、課題が見られました。!

理科

評価の観点	県	市
自然事象への 関心・意欲・態度	80.4	80.1
科学的な考え方	46.6	49.3
観察・実験の 技能・表現	63.5	63.9
自然事象についての 知識・理解	78.4	78.9

※ 数値は、観点別正答率

!!

①⑤ くしゅうを、かていで、ちゃんと!

小さな ㊦み重ねが大切です!



市内の各小学校では、こんな取組を行っています！！

国語「身近な文章にふれさせて読む力・書く力を育てます」

～読む力を高めるために～

☆ボランティアによる読み聞かせ ☆読書月間・読書タイムの設定

ボランティアの方をお願いして、本の読み聞かせを行い、読書への興味・関心を高めています。また、読書月間や読書タイムを設定するなどして、読書を奨励し、児童の読む力を高めていくようにしています。

～書く力を高めるために～

☆新聞コラム学習

朝自習の時間などを利用して新聞記事を読み、その記事に対する自分の考えを書く学習を行っています。自分の考えを順序立てて書くことができるよう指導しています。

～語彙力を高めるために～

☆辞書引き指導

3年生「国語辞典の引き方」の単元で書画カメラを使って説明し、引き方をしっかりと身につけさせます。また、調べたページに必ず付箋を入れるよう指導し、辞書を引くことが習慣となるようにしています。



社会「地図を使って、資料活用能力を高めます」

～地図帳から楽しく学ぼう！～

地図帳の文字色の違いや地図記号(成り立ちや深谷市の近くにはどんな記号があるかなど)を調べると社会に対する興味が増し、楽しく覚えて活用できるようになります。また、都道府県名も各学校毎に工夫した取組で定着を図っています。

☆地図記号カルタ

読み手が成り立ちや意味などを示し、取っていきます。

☆地図記号クイズ

児童一人ひとりが、一つの記号を担当して、3択などのクイズにして出していきます。

☆都道府県フラッシュカード

提示したカードを見て素早く答えていきます。

～学びの博覧会～

☆階段の地名掲示

都道府県と県庁所在地を階段に掲示しています。

☆踊り場の地球儀

「ワールドカップの対戦国は？」などの問題に答えていきます。



算数 「算数的活動を積極的に取り入れ、思考力と表現力を高めます」

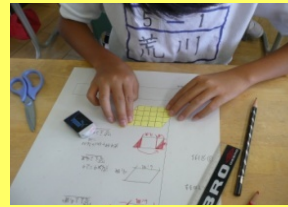
「算数的活動」

①作業的・体験的な活動など身体を使ったり、具体物を用いたりする活動



2年「水のかさ」
どちらがたくさん入るか比べています。

②課題について今までの知識をもとに、応用して考えたりする活動



5年「面積」
平行四辺形の面積を工夫して求めています。

③考えたことを表現したり、説明したりする活動



4年「小数」
数直線を用いて考えを説明しています。

発表の仕方カード

発表のしかた

1. わたしのやり方をせつ明します。
2. わたしは、〇〇を使って考えました。
3. **自分のやり方をせつ明する。**
4. しつ間はありますか。
5. つけ足しや気づいたことはありますか。
6. 同じやり方の人はいませんか。
7. これでわたしのせつ明が終わりにします。

- ・①②で自分の考えを導き出します。
- ・③で考えを伝え合い、友達の考えのよさも知ります。
- 伝え合う力を生かした活動は、主体的で楽しい学びとなります。

理科 「知的好奇心や探求心をもつ子どもを育てます」

授業の流れを明確化しています。
(課題⇒予想⇒実験・観察⇒結果⇒わかったこと⇒まとめ)
課題に対し予想をもち、その理由を明確に記入することが重要です。ノート等への記録方法は、学年の発達段階に応じて工夫しています。

体験的な活動を重視します。
学校ファームや学校ビオトープ、観察池などを整備し、動植物の飼育・観察などを継続的に行っています。
その中で、実験や観察に必要な事を考え、器具の操作を身につけたり、自分と友達の考えを比較したりしながら、科学的な思考力を高めています。

実験用 学習シート

11月 4日 気温 19℃ 名前 田中 花子

⑤ゆげの正体を見つけよう

予想 水は(蒸)発(し)る。理由 雨は実験で水のかさが増えていたから、水のかさがへた(減)るから。蒸気が冷たいところから水滴(つ)いて、様子を見る。

実験 ①アルミコップに水を注ぎ、②お湯を注ぎ、③蒸気が出るまで待つ。

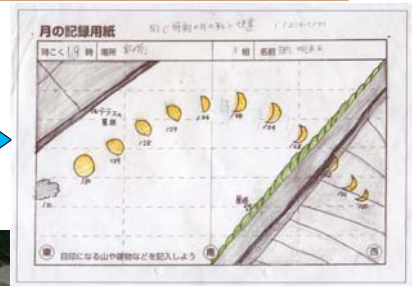
観察 ①お湯を注いだ瞬間、お湯が沸騰し、大量の蒸気が出た。②しばらく待つと、お湯の表面に小さな水滴がたまってきた。③しばらく待つと、お湯の表面に水滴がたまり、次第に大きくなっていった。

結論 ①お湯を注いだ瞬間、お湯が沸騰し、大量の蒸気が出た。②しばらく待つと、お湯の表面に小さな水滴がたまってきた。③しばらく待つと、お湯の表面に水滴がたまり、次第に大きくなっていった。

△お湯を注いだ瞬間、お湯が沸騰し、大量の蒸気が出た。②しばらく待つと、お湯の表面に小さな水滴がたまってきた。③しばらく待つと、お湯の表面に水滴がたまり、次第に大きくなっていった。

○温度を高くしたら水がゆげに変わった。

4年 「月の満ち欠けの観察」



外国語活動「コミュニケーション能力の素地を養います」

深谷市では、郷土の偉人、「渋沢栄一翁」の心を受け継ぎ、「日本人・深谷人としての誇りと国際感覚をもち、進んでコミュニケーションを図ろうとする児童」の育成を目指しています。市内の各校が、文部科学省の「研究開発学校」の委嘱を受け、現在、小学校3年生から週1回、外国語活動を実施しています。！

小学校外国語活動では！

「話すこと」や「聞くこと」を中心とした活動を通して、英語を使ったコミュニケーションの楽しさを体験したり、外国の文化に触れ、日本と外国の生活や習慣、行事などの違いを理解したりしていきます。！

中学校英語へ向けて！

友達や学級担任、外国語指導助手と、英語を使ってコミュニケーションを図る中で、自然と英語を学び、コミュニケーション能力の素地を養い、中学校英語への円滑な接続を目指しています。



保護者の皆様へ！

学力向上に向けて、ご協力ください！！



深谷市教育委員会は、児童生徒の健やかな成長を、学校と家庭の連携により、推進していきたいと考えています。本リーフレットは、児童生徒の一層の学力向上に向けて、児童生徒の学力の状況と、市内の各学校での取組の様子について、広く保護者の皆様に、お知らせするためのものです。！

低学年は、学校や家庭での学習の習慣を身につけるスタートラインです。

学校からは、漢字や計算などの「練習」を中心とした宿題が出されます。最後までやりきることができるように励ましの声をかけ、見届けましょう。

中学年は、好奇心旺盛で学習意欲を高めるチャンスです。

興味をもったことは、辞書や辞典、図鑑等で調べるなどして、宿題以外にも自分で進んで勉強する習慣を身につけましょう。

高学年は、中学校に向けて自主性を育むときです。

自分で計画を立て、宿題以外の勉強にも取り組めるようにしましょう。目標を決め、それに向けて努力することの大切さを教えてください。

深谷市教育委員会として、家庭学習の習慣を身につけさせ、子どもたちが自主的に学習へ取り組めるように、『家庭学習の手引き』を作成し、家庭学習の進め方について、お知らせしていく予定です。

『平成22年度 小学校 学力向上リーフレット』

平成22年12月 発行！

平成22年度深谷市学力向上推進委員会 分析・発信部会

深谷市教育委員会学校教育課！